

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3504 回例会 (令和 8 年 8 月26日・水)

今週のプログラム

8 月26日 (水) ゲストスピーチ

「落語と八雲の怪談」

活塾亭あーと きたむらえと 北村絵澄さん(小学校4年生)

次週のプログラム

9 月 1 日 (火)

「第3グループ合同例会」

ホスト: 松江しんじ湖RC
会 場: ホテルー畑 平安
例 会: 18:30~
懇親会: 例会終了後~20:50 (予定)

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
8 月26日(水)	米 子 東	ANAクラウンプラザホテル米子
8 月31日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
9 月 1 日(火)	松江しんじ湖	ホテルー畑
9 月 3 日(木)	松 江 東	ホテルー畑
9 月24日(木)	松江しんじ湖	ホテルー畑

2026年 8月~9月の予定

- ※ 8 月26日(水) バイキング形式の食事
- 9 月 1 日(火) 第3グループ合同例会
ホスト: 松江しんじ湖RC
会 場: ホテルー畑 平安
例 会: 18:30~
懇親会: 例会終了後~20:50 (終了予定)
→9月1日 (火) に例会変更のため
9月2日 (水) 例会なし
- ※ 9 月 2 日(水)
- ※ 9 月23日(水) 祝日
- ※ 9 月30日(水) バイキング形式の食事

第3503回例会記録

令和 8 年 8 月19日 (水・晴れ)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	56	35 (リアル33 オンライン2)	21	71.16	84.62
衛星クラブ	11	3 (リアル2 オンライン1)	8	27.30	90.90

メーキャップ: 錦織、舟越 (松江南)、青木、片寄、古安、内藤 (親クラブ)

会 務 報 告

谷口正人会長

- 本日は会員スピーチ
日本生命保険(相)松江支社長 きうちともや 木内友也会員です。
- 衛星クラブ 2名出席
- 本日は台北旭日ロータリークラブ とみたけいいちろう 富田啓一朗様
もZOOMで参加頂いております。
今後とも親しく交流ができる事を願っております。
どうぞよろしくお願い致します。

大谷聡介会場監督

ただ今より臨時総会に切り替えます。
たにぐちまさと 谷口正人会長に議長をお願い致しますと存じます。

【臨時総会】

たにぐちまさと 議長: 谷口正人会長
昨年度 (2025-26年度) の決算書、
本年度 (2026-27年度) の予算書 (案) についてお
諮り致します。
昨年度 (2025-26年度) の決算書について ともつかじゆんこ 友塚 順子
直前幹事より説明致します。

ともつかじゆんこ 友塚 順子直前幹事

お手元にお配りしております昨年度 (2025-26年度)
一般会計、衛星クラブの決算書について説明致します。
昨年度決算書につきましては7月22日、当クラブの
なかむらひさお 中村寿夫会計、ごとういむ 後藤勇公認会計士のお二人に会計監査
を受け承認を得ております事を申し添えます。

会場監督 拍手を以って、ご承認をいただきたいと存
じます。

たにぐちまさと 議長: 谷口正人会長

本年度 (2026-27年度) の予算書 (案) についてお
諮り致します。
お手元にお配りしております本年度 (2026-27年度)
の一般会計と、衛星クラブ予算書 (案) について、
ともつかじゆんこ 友塚 順子幹事の説明の前に、たにぐちまさと 谷口正人会長より、
衛星クラブ予算書 (案) の補足説明あり。

ともつかじゆんこ 友塚 順子幹事

本年度 (2026-27年度) の予算書 (案) について説
明 (一般会計、衛星クラブ)

大谷聡介会場監督 拍手を以って、ご承認をいただきたいと存じます。

拍手を以って全てご承認頂きました。
これをもちまして総会を終わります。

友塚順子幹事

- 8月5日に、「令和8年熊本地震支援金のお願い」のための募金箱を回しましたところ、40,886円集まり、8月6日ガバナー事務所へ送金致しましたのでご報告致します。
ご協力、ありがとうございました。
- ガバナー事務所より2点ご案内です。
 - ①第55回ロータリー研究会にオンラインカ・ハキーム・ババロラRI会長ご夫妻をお迎えして12月1日～4日までリーガロイヤルホテル大阪で開催されます。
登録締め切りは9月30日です。詳細は事務局まで。
 - ②2027年国際大会がスペインのバルセロナで2027年6月26日～30日まで開催されます。
9月17日～21日まで特別割引料金での登録開始。
詳細は各自、RI国際大会公式ページをご覧ください。
- 8月5日から例会前に「四つのテスト」の歌を流しております。
9月1日の合同例会で歌いますのでよろしくお願い致します。

委員会報告

- 親睦・出席委員会 満部 厚会員
出席報告
- 公共イメージ委員会 加藤 令委員長
ロータリーの友8月の紹介



プログラム

「地域貢献活動（がん啓発活動）」

日本生命保険（相）松江支社長 木内友也氏



ニコニコ箱

23,000 円

谷口正（①昨日、衛星クラブ例会と「ビールの香りと音楽の夕べの会」ではとても楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございました。②本日スピーチ木内会員、楽しみにしています）

木村（①木内会員のスピーチ楽しみにしています。②先日、自転車で蒜山まで往復しようと思いましたが、帰りの体力がなくて復路リタイヤに終わりました。）

山崎、後藤、白根、田中、友塚（木内会員のスピーチに）
小林（昨夜の衛星クラブと合同の「地ビールと音楽の夕べ」楽しかったです。素晴らしい演奏とボーカルでした。）

森岡（昨日「ビールの香りと音楽の夕べ」を開催しました。皆様ありがとうございました。）

星、山崎、津久井（誕生月）

星（入会月）

大谷浩（結婚月）

ベストメッセージ賞：該当者なし

司会 大谷聡介会場監督

松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ8月単独例会

8月18日(火) 島根ビール株式会社				
	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%)
衛星クラブ	11	7	4	58.33

■ 出席者：7名
青木義親会員、片岡 諒会員、片寄洋子会員、木幡晋介会員、古安勇太会員、
仙田利夫会員、内藤葉子会員

日時：2026年8月18日
場所：島根ビール株式会社
講師：代表取締役 矢野 学 氏
内容：「松江ビアへるん」の製造・販売戦略

激しい生存競争が続く業界において、同社が貫くのは「流行や既存のルールに縛られない、味最優先の意思決定」です。
ドイツの純粹令などの伝統的製法やトレンドに盲従せず、目指す「最高の一杯」のために国内外の麦芽を独自のレシピでブレンド。
価格差が縮まる国産麦芽の積極採用や、地元平田でのホップ栽培（タンク1本分の希少価値）など、徹底して味と地域性にこだわった独自のバリューチェーンを構築しています。
大手の手法を追わず、自社の「個性」をぶらさずにファンを魅了し続ける姿勢は、成熟市場における中小企業のブランド戦略として、経営者にとって極めて示唆に富む内容でした。



尚、懇親会は矢野氏にも参加していただき松江ロータリークラブと合同開催させていただきました。目次会員のバンドと松江ビアへるんを楽しませていただきました。ご参加いただいた会員の皆様ありがとうございました。



ひとこと
随想

「つながり」を力に、
人が人を呼ぶクラブへ
ロータリーの輪を広げる



かつ たに ゆう じ
勝 谷 有 史

会員増強という言葉を聞くと、どうしても「何人増やすか」という数字に目が向きます。もちろん目標を持つことは大切ですが、今年度、会員維持・増強委員会として大切にしたいのは、「このクラブに入りたい」「入ってよかった」と思っただけの環境づくりです。会員増強と会員維持は、別々の活動ではなく、一つの流れだと考えています。

候補者を探すことも、委員会だけの仕事ではありません。会員一人ひとりが周囲に目を向け、「一緒にロータリー活動をしてみたい」と思える方の情報を持ち寄ることが、会員増強の第一歩だと思います。そのうえで、候補者との接点を大切にしながら、それぞれに合った形でロータリーの活動や魅力を知っていただく機会をつくる。そして入会後は、紹介者による継続的な声掛けに加え、新会員と既存会員が少人数で交流する機会をつくることや、早い段階から委員会活動などで役割を担

っていただくことで、会員同士の接点を増やし、「自分の居場所」と感じてもらえるクラブづくりにつなげたいと思います。

もう一つ大切にしたいのが、松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブとの連携です。本クラブと衛星クラブを別々に考えるのではなく、それぞれの良さを生かし、候補者に合った参加の形を考えていく。さらに、相互の例会参加や合同活動などを通じて交流を深め、人や活動が行き来することで、双方の活性化と会員増強につなげていきたいと考えています。

谷口会長が今年度のクラブ運営のキーワードとして掲げられたのは「つながり」です。会員同士、地域社会、そして次の世代との「つながり」を力に変え、「気軽にロータリーを楽しもう」という地区の呼びかけも大切にしながら、人が人を呼び、ロータリーの輪が自然に広がっていくクラブを目指して活動してまいります。（旅館）